

水辺だより 号外 (個人的私信)

本格的夏到来! みなさま いかがお過ごしですか?



8・11, 12 ロス・ムチャーチョスサーカスがやってくる!!!

新潟の水辺を考える会事務局の川口が、ボランティアで関わっているサーカスのご案内をしたく、お便りしました。

ベンポスタ子ども共和国とは、スペイン北西部にある青少年の共同体です。世界中から集まった子供たち——不平等な社会に適応できなかった子が多い——が、子供の手による自治政府によって運営する共同体なのです。

創設者は、ジルバ神父という方で、世界にあるいろいろな惨事(例えば、孤児や、治るはずの病気で治療が受けられず死んでいく子供たちなど)に対して、世の中の苦しみを共有できる人間、今の状況を変えようとする人間を育てるために37年前に設立されました。

サーカスは共同体の運営資金を稼ぐ手段であると同時に、ベンポスタのメッセージ「世界を変えよう」をたくさんの人達に伝えようという意味もあるのです。

ロス・ムチャーチョスサーカスの技術水準は世界的な評価を受けています。子供でもこれだけのことができると思うと見ている側にも力が湧いてきます。

ぜひ同封のパンフをお読みいただいて、都合のつく方は前売券をお買い求めください。前売の参加協力券(一般券)は1人、¥3,000、当日券は¥3,500です。

事前に家族券をお買いになれば、2人で¥5,500、3人で¥7,900、4人で¥10,200、5人で¥12,400と割安になっています。

一般券は新潟市内各プレイガイドに置いています。また、一般券、家族券についてはわたくし、川口か、ベンポスタ事務局に連絡してください。郵送いたします。

なお前売の取扱いは一応7月中で締めたいと思いますのでお早めに連絡ください。

今年は、ポリショイサーカスや中国馬頭琴の芸技団も新潟公演をされるそうですが、ベンポスタのサーカスはおそらく新潟でみれるのは、何十年も先になるとおもわれます。ぜひお子様やお友達を誘って、見にきていただければとおもいます。

みなさんが来られなくても、ご近所の方やお友達にこんなサーカスが来るよと教えていただければありがたいです。

川口 米美

新潟市坂井砂山2-11-9

砂山荘C号(電話268-0627 留守電有り)

[新潟の水辺を考える会 電話267-2733]

1993.7.26

このお便りは水辺の会の住所名簿を利用してみなさんにお送りしているのですが、水辺の会の会計とは別に行なっています。

